

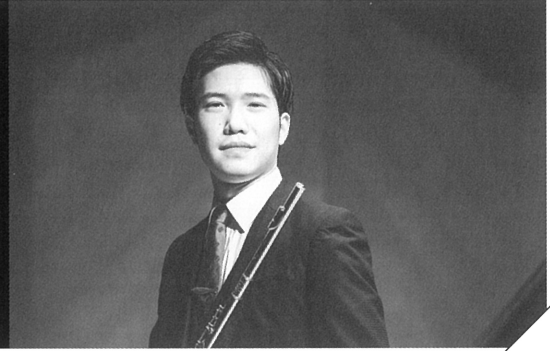
Interview

楽団員インタビュー Vol.60

大好きなサッカーには オーケストラとの共通点も

フルート首席 知久 翔

Kakeru Chiku, Principal Flute



◆楽器を始めたきっかけは？

小学校の時にはまったテレビゲームの「ゼルダの伝説時のオカリナ」で、主人公のリングが吹くオカリナに興味を持ち、小学校4年生くらいの時にオカリナを習い始めました。音楽教室でオカリナを教えている先生は元タフルート吹きの方で、中学校に上がるときにフルートを勧められて始めました。

◆オーケストラプレイヤーを目指したきっかけは？

オーケストラプレイヤーを目指すようになったきっかけは特になく、パリ音楽院に留学していた時に習っていた先生からオーケストラのオーディションを受けてみたらと言われ、オーケストラスタディのレッスンなどを受けているうちにオーケストラが好きになり、自然と目指すようになりました。

◆好きな作曲家・曲は？

好きな作曲家はたくさんいますが、特に好きな3人を挙げるとしたら、モーツァルト、プロコフィエフ、プーランクです。モーツァルトの作品は何回吹いても高揚感が出たりします。プーランクはこれぞフランスというような皮肉や風刺、そして時折見せるシリアスな一面など表情豊かな音楽が大好きです。プロコフィエフはただただ天才だなと感心してしまいます。

好きな曲もいっぱいありますが、死ぬときはフォーレのレイエムの最後の曲 (In Paradisum) を聴きながら召されたいなと思っています (笑)

◆フルートの魅力は何ですか？

高音域の響きの美しさはオーケストラの他のどの楽器よりも優れていると思っています。歌心ではオーボエやヴァイオリンなどには到底太刀打ちできないので (笑)、軽やかさや機動力の高さを大事にしています。

◆好きなフルート奏者は？

フルートを始めた頃からの自分にとってのアイドルはズットエマニュエル・パユです。最近パユと同じベルリンフィルに入団した、セバスチャン・ジャコモも今の若い世代の奏者の中では特に大好きです。

◆使用している楽器について教えてください。

今使用している楽器は、ムラマツの管体が14Kゴールドとキーの部分がシルバーのフルートです。高校生の時に両親に買ってもらってから今までずっと使っている愛用の楽器です。ムラマツのフルートは音色のヴァリエーションが豊富で、柔軟性があるところが特に気に入っています。

◆山形でお気に入りのもの、場所はありますか？

温泉が好きなので、大体週に一回くらいはどこかの温泉に出発します (笑)

◆趣味や特技はありますか？

サッカーが大好きで、地元のベガルタ仙台を応援しています (モンテディオ山形サポーターの皆さん、ごめんなさい!)。また、ヨーロッパサッカーも好きで、イングランドのマンチェスター・シティというチームも応援しています。オーケストラという集団で演奏することは、サッカーにおけるチームプレーに類似点がたくさんあり、皆さんの学びを与えてくれることもサッカーが好きな理由の一つです。

◆最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

まだ山響に入団して約1年程ですが、演奏会の度に山形の皆さんの山響に対する愛情を感じております。自分1人で貢献できる事はそれほど大きくないかもしれませんが、これからも山響の一員としてこのオーケストラの発展の力になれるよう頑張りたいと思います。今後とも応援よろしくお願ひいたします!